

行事予定等

※詳細は別添資料をご覧ください

- 1) 保育所園児による麦踏み体験 (2/4) 6
担当：産業振興課産業活性化推進室 内線 1 4 4 4

- 2) 取手市小中学生プレゼンテーションフォーラム (2/7) 7
担当：指導課 内線 2 0 4 1

- 3) 令和 6 年度取手市少年の主張大会 (2/8) 8
担当：子ども青少年課 内線 2 0 5 6

- 4) 埋蔵文化財センター54 回企画展「近世を掘る
ー地下からわかる取手宿ー」を開催します (2/18～) 9
担当：埋蔵文化財センター 0 2 9 7 - 7 3 - 2 0 1 0

- 5) 『ポストカードアートコンテスト』受賞作品の決定と展示 1 2
担当：文化芸術課 内線 1 2 9 1

- 6) 自転車の安全運転特別授業 (2/7、2/28) 1 8
担当：産業振興課 内線 1 4 4 1



PRESS RELEASE

令和7年1月23日

取手市 まちづくり振興部 産業振興課

保育所園児による麦踏み体験

永山保育所園児による麦踏み体験を行います

下高井地域振興協議会※では耕作放棄地有効活用事業として、地区内の耕作放棄地で麦やひまわりを栽培しています。麦についてはユメシホウ（強力粉）、さとのそら（中力粉）等の品種を栽培し、製粉した小麦粉を市内保育所・保育園のおやつや市内小中学校の給食の材料として提供しています。

今回、秋に播いた麦を強くするために麦の芽を足で踏む「麦踏み」作業を、畑から近い永山保育所の年中・年長の園児44名が体験します。昨年に引き続き5回目の開催となります。

(1) 日時

令和7年2月4日（火） 午前10時～午前11時

※予備日（雨天等の場合） 令和7年2月10日（月） 午前10時～午前11時

(2) 会場

高井城址公園付近の農地（取手市下高井）

(3) 内容

永山保育所年中・年長園児、計44名による農地での麦踏み体験

(4) 作業指導

下高井地域振興協議会会長 秋谷政弘、副会長 海老原和幸

下高井地域振興協議会会員 NPO法人バイオライフ 塩川富士夫

(5) 主催者

下高井地域振興協議会

事務局 取手市役所産業振興課 産業活性化推進室



昨年の麦踏み体験の様子

※下高井地域振興協議会とは

生産者の高齢化や後継者不足などから農地の荒廃が進み、農村集落としての機能も停滞している状況を憂慮した下高井地区の有志団体に取手市が加わって平成20年に設立しました。耕作放棄地有効活用事業のほか、朝市の開催などを行っています。

問い合わせ先	取手市 まちづくり振興部 産業振興課 産業活性化推進室 (下高井地域振興協議会事務局) 担当者：鴨川、木村 電話：0297-74-2141 内線1444 E-mail：sansin@city.toride.ibaraki.jp
--------	---

取手市小中学生プレゼンテーションフォーラム開催**小中学生が授業で学んだことをもとに、自分の考えや意見をプレゼンします！**

取手市の小中学校では、SDGsをテーマに掲げた探究活動に取り組んでおり、1人1台タブレット端末を効果的に活用して「自分で設定したテーマについて学び、まとめたことを分かりやすく相手に伝える学習」に力を注いでいます。

ICTを生かし、日頃のSDGsに関する探究学習の成果や、自分たちの意見、提言をアウトプットする場として、「取手市小中学生プレゼンテーションフォーラム」を開催します。

このフォーラムは、日頃の学習の成果を学校の垣根を越えて児童生徒が共有するとともに、自分の意見や考えをうまく相手に伝えることができるよう、資料や文章、話の組み立てなど表現を工夫し、相手に分かりやすく伝える力を高めることをねらいとしています。

当日は、市立小中学校各校の代表が、プレゼンテーションソフトやICT機器を活用しながら、授業で学んだことをもとに自分の意見や考えをプレゼンします。また、市内の高校生をゲストに招いてプレゼンを通して交流したり、環境保護に注力している大学教授や企業の方々をアドバイザーに迎えてコメントをいただいたりする予定です。

- (1) 日 時 令和7年2月7日(金) 13時20分～15時55分
- (2) 会 場 取手ウェルネスプラザ 多目的ホール
(取手市新町2-5-25)
- (3) 内 容 ・取手市立小中学校20校の各校代表が参加し、各教科等でSDGsについて探究した内容にもとづき、小学生は3分以内、中学生は4分以内でプレゼンテーションを行います。
- (4) 参加児童生徒 市立小中学校20校の小学4年生から中学2年生までの各校代表児童生徒(小学校6校・中学校4校、原則一組あたり3名まで)
エキシビジョンとして藤代高等学校第1学年代表生徒
- (5) プログラム ・13時20分～ 開会行事
・13時35分～ 小学生の部(14校)
・14時50分～ 中学生の部(6校)
・15時25分～ 高校生のプレゼン(藤代高校)
・15時40分～15時55分 閉会行事

問い合わせ先	取手市教育委員会指導課 担当者： ^{ましも} 間下英信 電 話：0297-74-2141(内線2041) E-mail：shidouka@city.toride.ed.jp
--------	--



PRESS RELEASE

令和7年1月23日
取手市教育委員会子ども青少年課

令和6年度取手市少年の主張大会

令和7年2月8日(土)午後1時30分から午後3時30分まで、取手市立市民会館にて青少年育成取手市民会議、取手市教育委員会主催による「令和6年度取手市少年の主張大会」を開催します。主張発表は、市内中学校に在籍する6名の生徒が行います。

【令和6年度少年の主張大会】

- (1) 日時 令和7年2月8日(土) 13:30～15:30
- (2) 場所 取手市立市民会館 大ホール
- (3) 主催 青少年育成取手市民会議 取手市教育委員会
- (4) プログラム
 - 13:30～ 開会
 - 13:45～ 少年の主張発表
 - 14:30～ 善行青少年の表彰
 - 14:45～ 講評・記念品贈呈
 - 15:00～ 閉会・記念撮影

○少年の主張

市内の中学生が日ごろ抱えている思いや、多くの人に聞いてもらいたいこと、社会に対しての意見などを飾り気のない自分の言葉で主張します。

○善行青少年の表彰

人助けや社会福祉等、善行を行った青少年について、特に顕著な成果をあげた青少年の表彰を行います。

問い合わせ先	取手市 教育委員会 子ども青少年課 青少年係 担当者：軽部 電話：0297-74-2141 (内線2056) E-mail：kodomom@city.toride.ibaraki.jp
--------	---



PRESS RELEASE

令和 7 年 1 月 23 日
取手市教育委員会 生涯学習課 埋蔵文化財センター

埋蔵文化財センター第 54 回企画展

「近世を掘るー地下からわかる取手宿ー」を開催します

埋蔵文化財センターでは、54 回企画展「近世を掘るー地下からわかる取手宿ー」を、2 月 18 日（火）から 4 月 20 日（日）の会期で開催します。

近年、近世以降の遺跡の発掘調査は、その重要性が注目されています。また、取手市の市街地は、江戸と水戸を結ぶ水戸街道の宿場を礎に発展した歴史を持っており、取手市にとって「宿場跡」は重要な遺跡です。第 54 回企画展では、取手宿の範囲で実施された発掘調査を中心に、近世の発掘調査成果と、そこから見える人びとの暮らしを紹介していきます。また会期中歴史講座や街道ツアーなどを開催します。

【第 54 回企画展】

会 場：埋蔵文化財センター展示室（吉田 383）

会 期：令和 7 年 2 月 18 日（火）から 4 月 20 日（日）まで

休館日：月曜日（ただし、2 月 24 日（月・振）は開館し、翌 25 日（火）休館）

時 間：午前 9 時から午後 5 時まで、入館は 4 時 30 分まで

【歴史講座】

埋蔵文化財センター職員による歴史講座を 2 回実施します。

定員は、事前申込制により、各 40 名
（詳細は次ページを参照ください）

【取手宿街道ツアー】

江戸時代の取手宿を今に伝える指定文化財などを巡ります。

事前申込制で、3 回実施します。

（詳細は次ページを参照ください）

【県・市指定「旧取手宿本陣染野家住宅」

ガイド付き見学会】

申し込み不要で、6 回実施します。

（詳細は次ページを参照ください）



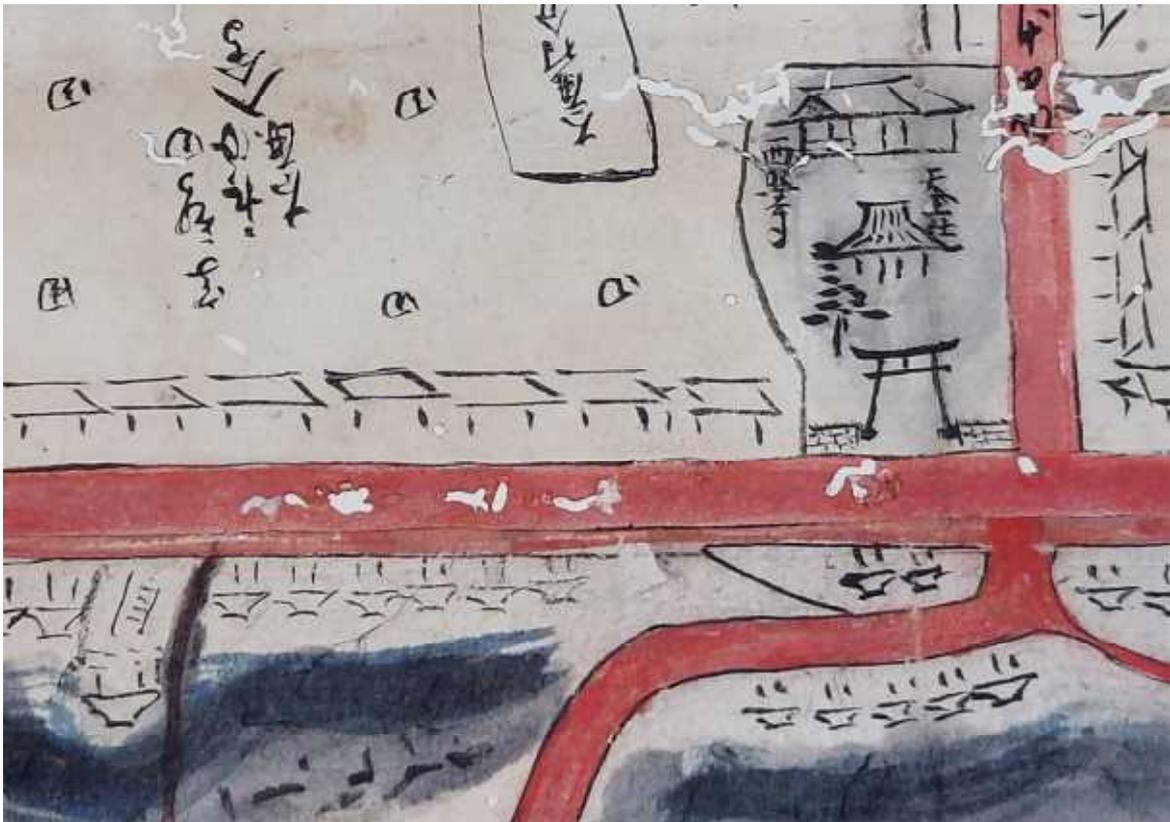
県・市指定「旧取手宿本陣染野家住宅」
（期間中、ガイドツアーを 6 回実施します）

企画展やその他企画展に関する行事は全て無料です。

問い合わせ先	取手市 教育委員会 生涯学習課 埋蔵文化財センター 担当者：本橋 弘美 電話：0297-73-2010（直通）、（市役所内線 3130） E-mail：maibun@city.toride.ibaraki.jp
--------	--



取手宿跡の発掘調査の様子（公益財団法人茨城県教育財団所蔵）
19世紀の町家の礎石跡や火災にあったと思われる痕跡が見つかっています。



文化9年（1812）取手大鹿疎絵図（取手市教育委員会所蔵）
文化9年作成の取手宿が描かれた絵図。念仏院の南側で平成24年に実施された発掘調査地点周辺も描かれています。左下の階段が描かれている辺りが、現在の念仏院周辺かと思われます。



【歴史講座】

演題「徳川斉昭・慶喜と取手宿本陣」

会 場：埋蔵文化財センター講座室（吉田 383）

講 師：埋蔵文化財センター担当職員

日 時：①3月 29日（土）、午後 1 時 30 から 3 時

②4月 13日（日）、午後 1 時 30 から 3 時

定 員：2 日とも同内容で、各回とも 40 名（事前申込：詳細は HP 等でお知らせします）

【取手宿街道ツアー】

県・市指定「旧取手宿本陣染野家住宅」など、市内の指定文化財が点在する「取手宿」の範囲を徒歩で巡り、当時の取手宿の在りし日をたどります。

日 時：3月 8日（土）・3月 23日（日）・4月 12日（土）

各回とも午前 9 時 45 分集合・約 2 時間

集合場所：JR 取手駅東口改札前

定 員：各回 15 名（事前申込：詳細は HP 等でお知らせします）

【県・市指定「旧取手宿本陣染野家住宅」ガイド付き見学会】

取手宿を今に伝える代表的文化財「旧取手宿本陣染野家住宅」を埋蔵文化財センター職員が見どころを説明しながら見学してもらいます。

日 時：2月 22日（土）・23日（日）・3月 8日（土）・23日（日）・4月 6日（日）・12日（土）

各回とも午後 2 時から・約 1 時間

会 場：県・市指定「旧取手宿本陣染野家住宅」主屋（取手市取手 2-16-41）

申込み：事前申込不要・当日自由参加

【企画展展示解説】

企画展の見どころを埋蔵文化財センター職員が解説しながら、企画展を見学してもらいます。

日 時：2月 22日（土）・23日（日）、3月 29日（土）、4月 6日（日）・13日（日）

各回とも午前 11 時から

会 場：埋蔵文化財センター展示室（取手市吉田 383）

申込み：事前申込不要・当日自由参加



PRESS RELEASE

令和7年1月23日

取手市政策推進部 文化芸術課

【JOBAN アートライン協議会】

『ポストカードアートコンテスト』受賞作品の決定と展示

《4区4市と東京芸術大学、JR東日本によるコンテスト》

JOBAN アートライン協議会主催で「常磐線と風景」「常磐線のスポット」（上野～取手間）をテーマに常磐線沿線の魅力が伝わる絵はがきのコンテストを実施しました。第3回目となる今回は、小学生以下40点、一般118点、合計158点の応募があり、その中から大賞1点、優秀賞10点を決定しました。（受賞作品一覧は別紙参照）

《ポストカードアートコンテスト 受賞決定と展示》

（1）選定について

令和6年12月25日にJOBANアートライン協議会の各構成団体から選出された代表者及びプロデューサーの計21名で選定会を行い投票により賞を決定しました。

（2）活用・展示予定

入賞した作品は拡大コピーされ、令和7年2月以降順次、各団体の施設などで展示します。

《ポストカードアートコンテスト 概要》

（1）応募期間：令和6年8月1日（木）～令和6年11月29日（金）

（2）募集テーマ：「常磐線と風景」「常磐線沿線のスポット」（上野～取手間）

（3）賞と賞品

- 大賞 1作品（全作品から選出）
 - 1万円相当の商品券と記念品
- 優秀賞 10作品（大賞を除く2部門より選出）
 - ・小学生以下5作品
 - 3千円相当の図書カードと記念品
 - ・一般（中学生以上）5作品
 - 5千円相当の商品券と記念品

《JOBAN アートライン協議会とは》

平成 18 年度に設立し、JR 常磐線沿線の 4 つの区と 4 つの市（台東区・荒川区・足立区・葛飾区・松戸市・柏市・我孫子市・取手市）と東京芸術大学、JR 東日本首都圏本部が「アート」をキーワードとして関わりながら、常磐線沿線のイメージアップや活性化を図る活動を通じて、それぞれの「街」や「人」をつなげていく取り組みをしています。

問い合わせ先	担当：取手市政策推進部文化芸術課 吉田・本郷 電話：0297-74-2141（内線 1291 ） e-mail：art@city.toride.ibaraki.jp
--------	--

JOBANアートライン ポストカードアートコンテスト 受賞作品一覧

部門	NO	賞	氏名(ペンネーム)	フリガナ	市町村	作品名
共通	1	大賞	キイマル	キイマル	松戸市	今度は君と一緒に
一般	2	優秀賞	たてべつとむ	タテベツトム	八王子市	水田の踏切
	3	優秀賞	ゴー	ゴー	柏市	春、北柏橋から
	4	優秀賞	木野田博彦	キノダヒロヒコ	さいたま市	スカイツリーと常磐線
	5	優秀賞	川口観潤	カワグチミヒロ	松戸市	ああ、松戸に帰ってきたなあ
	6	優秀賞	ヒロッチ	ヒロッチ	取手市	昼散歩Part.2
小学生 以下	7	優秀賞	Aiko	アイコ	取手市	いつもの常磐線
	8	優秀賞	しゅん	シュン	松戸市	桜と松戸神社
	9	優秀賞	つちやりほ	つちやりほ	葛飾区	みんなをのせてどこまでも
	10	優秀賞	宮坂凜	みやさかりん	文京区	お母さんキリンと赤ちゃんキリン
	11	優秀賞	めぐちゃん	めぐちゃん	松戸市	トンネル

大賞作品 1作品



NO. 1 『今度は君と一緒に』

一般 優秀賞作品 5作品



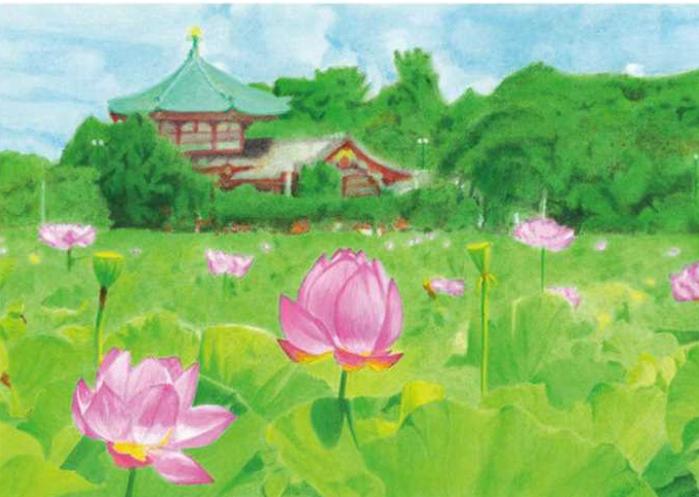
NO. 2 『水田の踏切』



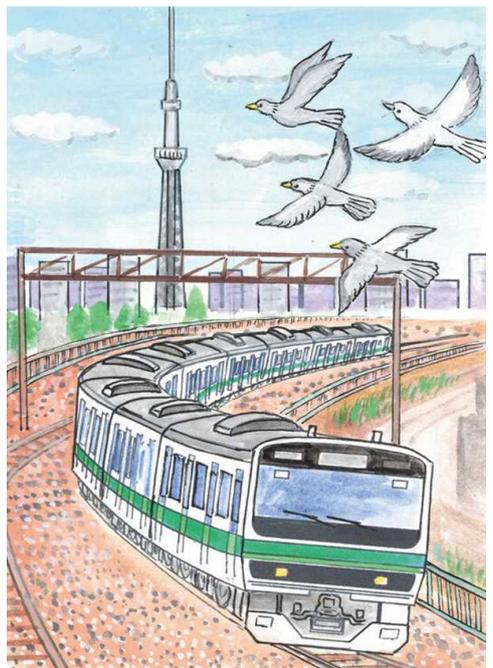
NO. 3 『春、北柏橋から』



NO. 5 『ああ、松戸に帰ってきたなあ』



NO. 6 『昼散歩Part.2』



NO. 4 『スカイツリーと常磐線』

一般 優秀賞作品 5作品



NO. 8 『桜と松戸神社』



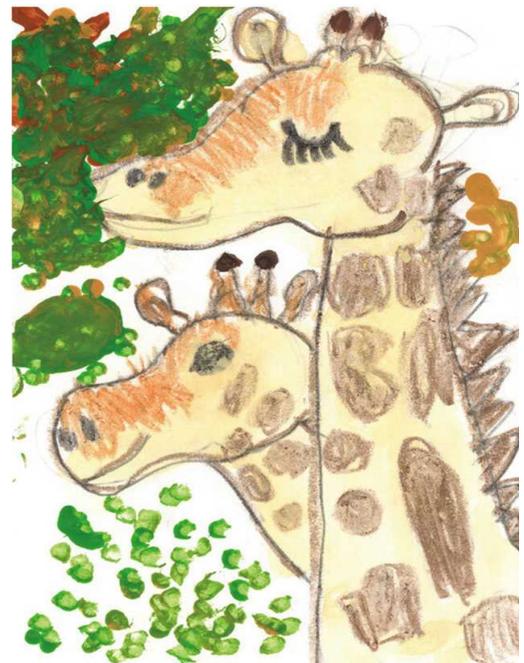
NO. 7 『いつもの常磐線』



NO. 9 『みんなをのせてどこまでも』



NO. 11 『トンネル』



NO. 10 『お母さんキリンと赤ちゃんキリン』



PRESS RELEASE

令和7年1月23日
まちづくり振興部 産業振興課

「自転車の安全運転特別授業」

TBSラジオ「ミラクル・サイクル・ライフ」パーソナリティ

ひきた さとし
疋田 智さんが講師でやってきます。

TBSラジオ「ミラクル・サイクル・ライフ」パーソナリティ疋田 智さんの、特別授業
「自転車の安全運転特別授業」を取手市立藤代南中学校・桜が丘小学校で開催します。

取手市では、令和5年に取手市自転車活用推進計画を策定し、自転車を通じた「安全安心」「健康増進」等に取り組み、自転車の普及促進を図っています。計画策定にご協力いただいた自転車専門家として著名な疋田智氏による「自転車の安全運転特別授業」を実施し、自転車の安全運転や魅力、楽しみ方等について学ぶ安全教育の特別授業です。

■特別授業「自転車の安全運転特別授業」

○授業内容

- ・自転車の安全運転講義（左側通行やヘルメット着用の重要性）
- ・改正道路交通法による新たな交通ルールの内容
- ・自転車の魅力や楽しみ方等

○藤代南中学校

- (1) 日 時 令和7年2月7日（金）13時20分～15時10分
- (2) 会 場 取手市立藤代南中学校 体育館（取手市中田880）
- (3) 授業時間 5,6校時（授業50分×2コマ）
- (4) 対象学年 2学年 116名 5校時（1,2組） 6校時（3,4組）

○桜が丘小学校

- (1) 日 時 令和7年2月20日（木）10時35分～12時10分
- (2) 会 場 取手市立桜が丘小学校 体育館（取手市桜が丘2-17-1）
- (3) 授業時間 3,4校時（授業45分×2コマ）
- (4) 対象学年 全学年 257名 3校時（1～3学年） 4校時（4～6年）

問い合わせ先	まちづくり振興部 産業振興課（自転車施策担当課） 担当者：吉田・菅谷 電話：0297-74-2141（内線1441/1442） E-mail：sansin@city.toride.ibaraki.jp
--------	---